**第３回河原地域振興会議**

日　時　平成30年7月18日（水）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　時　間　午後1時30分～午後3時50分

場　所　河原町総合支所　第6会議室

**〔出席委員〕**

竹田賢一会長、小谷加代子副会長、山縣恒明委員、倉信　敬委員、中村佳紀委員　　　　坂本悦子委員、西尾　純委員、奥谷仁美委員、荻原元春委員、坂本綾子委員　以上10名

**〔欠席委員〕**

楮原典子委員、河毛　寛委員

**〔出席議員〕**

金谷洋治市議会議員

**〔企業立地・支援課〕**

西田課長補佐

**〔河原拠点地域振興センター〕**

浅田参与

**〔事務局〕**

遠藤支所長、九鬼副支所長、西山市民福祉課長、前田産業建設課長、平尾地域振興課課長補佐

**〔傍聴者〕**

なし

**会議次第**

1. 開　会
2. 会長あいさつ
3. 協議・報告事項
4. 旧「クリーンセンターやず」の跡地利用について【資料1】
5. 河原町総合支所庁舎耐震化整備事業について【資料2】
6. 国英地区活性化施設（仮称）整備事業について【資料3】
7. 地域組織のあり方の検討について【資料4】
8. 新市域振興ビジョンの改訂について【資料5】
9. その他

　４　その他

　５　閉　会

**議事概要**

**（１）旧「クリーンセンターやず」の跡地利用について**

（遠藤支所長　資料１により説明）

（委　員）鳥取市は公共施設の見直しを行っているが、このグランドを整備する必要はあるのか。

（事務局）河原町体育協会、河原町グランドゴルフ協会と整備の約束をしており、約束を履行するものです。グランドゴルフ場は300人規模の大会が年に数回、野球場は、河原町体育協会の主催で河原町社会人リーグ、盆野球など、多くの利用が見込め町内に必要と考えています。

（委　員）町内にスポーツ施設は必要だが、代替地として稲常を整備し、工業団地内も整備し、また移転するのはどうかと思う。無駄なお金を使っている感がある。

（事務局）市民の使いやすい交通の便の良いところとなると用地買収が必要になるため既存の市の土地を利用することが望ましいと考えています。

一方では、企業誘致ができ、雇用も生まれたというメリットもあると思います。

**（２）河原町総合支所庁舎耐震化整備事業について**

（九鬼副支所長　資料２により説明）

（委　員）第2庁舎を正面からみると入り口の階段の高さがかなりあり、本庁舎側から埋め戻しをして、段差をなくしてはどうかという意見があったがどうなったか。

（事務局）いろいろ検討してもらったが、庁舎前の道路との高低差、排水の関係などを考えると難しいようです。

（委　員）駐車場から庁舎を結ぶ屋根ができないか。

（事務局）外構工事になると思いますが、確認します。

（委　員）2階の会議室が南工事事務所と水道局の事務所になるようだが、会議室が少なくなるのではないか。

（事務局）会議室は１階に１つ、２階に２つでき、３階は現状通りです。全体的には今より手狭になると思いますが、上手な活用方法を考えたいと思います。この整備で一番良いのは、３課が１フロアになることです。

**（３）国英地区活性化施設（仮称）整備事業について**

（九鬼副支所長　資料３により説明）

（委　員）西郷、散岐、河原は小学校を避難所にしているが、国英は小学校がなく、河原第一小学校は遠いのでこの施設ができるのはいいと思う。今回の災害で今在家、片山、徳吉が避難地域になったが避難人数２５０人で大丈夫なのか。

（事務局）公民館にも避難できるので想定される人数は確保できると思います。

（委　員）管理は地元のまちづくり協議会とのことだが、人は変わっていくけどかまわないのか。

（事務局）問題ないと考えています。

（委　員）避難所が開所されたとき、エアコンが必要だと思うので設置してほしい。

（事務局）多目的室には設置しますが、体育館には難しいです。

（委　員）地域以外の人でもスポーツをするために借りることはできるか。

（事務局）空いていれば利用できると思います。

（委　員）隣の公民館自体が避難所対応の施設になっていると思うが、新しい施設との住み分けはしているのか。

（事務局）住み分けをした上で話し合いを進めていきます。

（委　員）防災機能の充実を図るとのことだが、飲み水はペットボトルとかで対応ができるが、トイレや体を拭く雑用水の確保ができるのか。電気がなくても使える施設なのか。建物はできても機能できる設備、プライバシーが守られ、最低限のことができる設備が必要だと思う。

（事務局）防災倉庫も作る予定なので、その中には最低限数日過ごせるものを保管しておくのは可能だと思います。ただ、水道設備が壊れているのに使えるものとなると難しいですが、いろいろな意見を参考にして設計の協議を進めたいと思います。

**（４）地域組織のあり方の検討について**

（遠藤支所長　　資料４により説明）

**（５）新市域振興ビジョンの改訂について**

（遠藤支所長　　資料５により説明）

（委　員）『未来の年表』という本を読んだが、日本は人口減少時代に突入しており２０２０年には女性２人に１人が５０歳以上、百年後には人口が半分になり、若者が減る。今の経済を支えるのが無理になっていく。今から広い視野で、空き家対策、高齢者対策、医療問題、一人暮らし対策などを地道な対策を進め、人が少なくなっても成り立つ、先を見据えたまちづくりをしていかないといけないと思う。

**（６）その他**

（７月豪雨による河原地域の被害状況及びあゆ祭の中止について遠藤支所長説明）

**４　その他**

　次回は、第４回南ブロック合同会議を８月２２日（水）１４：００から西郷地区公民館で行います。

**５　閉会**